



物流ニッポン

2009年(平成21年)

1 | 8 (木)

発行/月曜日・木曜日 第3191号

購読料/半年32,190円(月額5,355円、税込)

©物流ニッポン新聞社 2009 (昭和44年4月1日第三種郵便物認可)

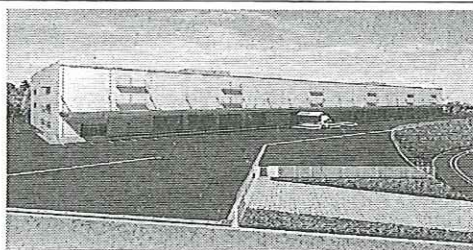
犬山に大規模センター

大和ハウス 来年1月稼働めざす

【俵筋秀樹】大和ハウス(百平方メートル)は製造事業者ス工業は、愛知県企業庁に分譲、工場建設を受注の犬山高根洞地区工業用する。残る区画三(四万地(犬山市)に物流加工六千五百三十平方メートル)にセンターを建設、十二月はタキヒョー向け物流加工二十五日の竣工を目指し、工センターを建設し、二十年間の賃貸借を行う。

昨年八月、六・四畝を二十三億六千万円で買収。区画一(七千二百平方メートル)と区画二(二万五

昨年十二月に着工しており、来年一月の本稼働を予定している。



タキヒョーに賃貸(完成予想図)

タキヒョーでは最大規模の物流センターで、婦人服を中心とした物流加工の効率化により大幅なコスト削減を目指す。現在、小牧市、尾張旭市、東京都江東区の三か所で物流センターを運営しているが、新センターの稼働を機に小牧を閉鎖、物流機能を移転・拡張する。